

令和5年度 箕面市行政視察報告書

1 日程

令和5年12月25日（月）～12月26日（火）

2 視察先

（1）福井県立恐竜博物館

視察項目	福井県立恐竜博物館について
視察目的	福井県では恐竜博物館を県立として整備運営しているが、博物館が福井観光に与える影響、維持管理費用等の運営状況などを学ぶことで、再配置される郷土資料館の管理運営の一助とする。

（2）石川県加賀市

視察項目	加賀市の教育施策について
視察目的	全国学力テストでも上位を占める加賀市の教育施策を学ぶことで、本市の学力向上と中学校部活動の地域移行への一助とする。

3 参加者

議員	神代繁近、武智秀生、尾崎夏樹、桃山悟、山根ひとみ
----	--------------------------

視察先名称（福井県立恐竜博物館）

項目	内容	備考
福井県立恐竜博物館について	<p>○恐竜博物館の特徴について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恐竜博物館は、一般の博物館にある展示室を見せるだけの教育施設ではなく、化石発掘など体験型の施設としてアミューズメント性を持たせており、リピーターが多い。 ・県内だけでなく県外からのファミリー層の来館者も多く、福井、石川の観光地の回遊性もある。 ・県内の小中学校の遠足、課外授業、県外からの修学旅行のコースにもなっており、教育施設としての機能も十分にある。 ・博物館は本来入館料は徴収しないものだが最小限の徴収としており、その不足分は福井県の財源で賄っている。 	



所感

箕面市においては、郷土資料館の移転リニューアルを控えている。
郷土資料館においても、来館者を増やす工夫を行い、積極的な市の財政、人的な関与を行うことで、来館者が市の観光、商業にメリットを与える施設としていく必要がある。

視察先名称（石川県加賀市）

項目	内容	備考
加賀市の教育施策について	<p>○加賀市の教育改革の特徴について</p> <ul style="list-style-type: none">・2023. 1. 13公表の加賀市学校教育ビジョンでは、子どもたちと徹底的に向き合い、全ての学力層の子どもを着実に育成することとしている。・学校現場と教育委員会は常に情報共有し、議論し、学校現場の課題解決に取り組んでおり、諸問題に対する学校現場の不満は一切無いと言える。 <p>○中学校部活動の地域移行について</p> <ul style="list-style-type: none">・中学校部活動の地域移行は、文部科学省から推進する旨の方向性が出されたから議論を進めている。	



所感

加賀市の教育施策については、全て文部科学省の示す方向性と一致させることからスタートしている。

また、教育委員会と学校現場の不一致は皆無であるとしている。

この点、箕面市の教育委員会、学校現場がどう認識しているのか、まずは調査確認が必要。